

(仮称) 上池台二丁目複合施設(洗足区民センター等)の建替えに関する
ご意見等の要旨と大田区の考え方

	ご意見等の要旨	大田区の考え方
1	現施設にエレベーターがないのは不便である。	新施設では、エレベーターだけでなく身障者用のトイレを設置するなど、バリアフリー化に取り組んでいきます。
2	現施設の体育室にエアコンがないのは不便である。	新施設では、体育室にエアコンが設置できるよう、今後の設計等で検討していきます。
3	現施設は防音機能がなく、使用目的が限られて不便である。	防音について、施設機能に応じて適切な仕様となるよう今後の設計等で検討していきます。
4	今後も対話の機会を設け、情報開示や対話内容をシェアしてほしい。	令和7年度は計3回の説明会を予定しています。説明会の議事要旨などは、適宜ホームページに掲載します。
5	現施設の2階は畳であり高齢者が使いにくい。	新施設では、利用者ニーズ等を踏まえながら、今後の設計等について検討していきます。
6	新施設のシニアステーションは動きやすいスペースにしてほしい。	新施設では、利用者ニーズ等を踏まえながら、今後の設計等について検討していきます。
7	建物の解体や建設工事に関するスケジュールを詳細に分かりやすく示してほしい。	工事のスケジュールについて、これから設計を行うため、現時点で詳細をお示しすることができません。設計を進める中で、適宜、情報発信していきます。
8	現施設の駐輪場が狭いことが不便である。	新施設では、現施設の利用実態を踏まえて、適切な規模となるよう検討していきます。
9	現施設にて3階の音が2階に響いてうるさいときがある。	新施設では、近隣の方々だけではなく、施設内の利用者同士の音の問題についても配慮していきたいと考えています。
10	災害時の拠点としての活用も考慮してほしい。	新施設も引き続き補完避難所として位置付けることを検討していきます。
11	新施設の体育室にシャワーは設置されるのか。	体育室と同じ階に設置できるよう、今後の設計等で検討していきます。
12	現施設は安い料金で利用できる、ありがたく思っている一方、新施設の和室他、使用料が高額にならないことを願う。	「施設使用料の基本的な考え方」に基づき、適正に算定していきます。また、部屋面積や利用時間を細分化するなど、利用しやすい価格となるような工夫も考えていきます。

(仮称) 上池台二丁目複合施設(洗足区民センター等)の建替えに関する
ご意見等の要旨と大田区の考え方

	ご意見等の要旨	大田区の考え方
13	新施設のシニアステーションは無料で利用できるのか。	シニアステーション事業は、委託事業者による運営を想定しています。高齢者の元気維持や介護予防、社会参加から適切な介護サービスへの切れ目のない支援を提供するため、委託事業者が、フレイル予防体操、ヨガ、ダンス、手芸など、様々なプログラムを企画・実施する予定です。プログラムの内容によっては一部有料になることも想定されますが、居場所機能としての利用については、今までと同様に無料でご利用いただけます。
14	現施設に宴会ができる集会所がないことは不便である。	区民センターは、区民の皆様研修、集会の場等を提供することによって、区民の文化活動及び地域活動の促進を図り、文化の向上、地域の振興に寄与するため設置されています。新施設では、現施設の利用実態を踏まえたうえで、多様な活用ができる部屋の仕様を検討していきます。
15	新施設に喫茶店や食堂があるとよい。	新施設では、飲食用自販機や飲食可能なスペースが設けられるよう、今後の設計等で検討していきます。
16	工事中の防音対策、ほこり対策を実施してほしい。	防音対策については、低騒音・低振動型の建設機械を使用し、騒音・振動に配慮します。また、解体時には、足場外周に防音パネルまたは防音シートを設置します。工事におけるほこり対策については、解体工事や改築工事の際の状況を踏まえ、適切に散水しながら工事を進めていきます。
17	現施設は古いですがサービスが良い。区はこのサービスの良さをどのように評価しており、これを建替えにどのように反映させるのか。	総合的モニタリングの施設利用者アンケート調査の結果から、現施設のサービスに定評があることは把握しています。新施設の指定管理者を選定する際にも、良質なサービスが提供できるようにしていきます。
18	現施設の体育室はスポーツのほかに演奏会の会場としても使われている。新施設でも多機能な設備にしてほしい。	施設機能に応じて適切な仕様となるよう、今後の設計等で検討していきます。皆様にご利用いただく際の選択肢が広がる設計となるよう努めます。

(仮称) 上池台二丁目複合施設（洗足区民センター等）の建替えに関する
ご意見等の要旨と大田区の考え方

	ご意見等の要旨	大田区の考え方
19	現施設では靴の履き替えが不便である。	新施設では下足のまま入館できるよう、検討していきます。
20	休館中にゆうゆうクラブ（卓球等）の代替機能を近所に設けてほしい。	区民センター機能の代替施設は用地確保の目途が立っていませんが、雪谷特別出張所の会議室を時限的に貸し出すこと等を含め、引き続き検討していきます。
21	現施設の体育室の天井にテニスボールが引っ掛かり取れない。	ご意見を踏まえ、検討していきます。
22	現施設のテニスコートが狭い。	ご意見を踏まえ、検討していきます。
23	建替え（休館）期間をなるべく短くしてほしい。	設計を進める中で、工事期間を短くできるよう検討していきます。
24	対話を重視してほしい。	令和7年度は計3回の説明会を予定しています。
25	現施設にアスベストは使用されているか。使用されている場合の対策はあるか。	現施設の外壁については、サンプル調査を行った限りでは、アスベストの含有は認められませんでした。引き続き調査を行うとともに、含有が判明した場合は、適切に処理していきます。
26	BS放送を受信できなくなるため、工事中の足場を高くしないほしい。	工事中の足場を含む仮設計画については、工事を請け負った業者が最終的に決定し、工事説明会においてご説明します。工事中の足場による受信障害が発生した場合には、当該業者が対応する予定です。
27	冬季の日照を確保するために、新施設は階高3m以内で3階までとしてほしい。	各事業に必要な機能を満たす規模は確保し、法令を遵守した上で、建物高さを検討していきます。
28	新施設ではカラオケルームを防音としてほしい。	防音について、施設機能に応じて適切な仕様となるよう今後の設計等で検討していきます。
29	さみしい。	新施設の完成後にご利用いただけますと幸いです。
30	現施設の2階のトイレの水を流すときに、水がポタポタ垂れるのが気になる。	ご意見を踏まえ、検討していきます。
31	なおちゃん体操、若林先生のストレッチが楽しみである。	新施設では、シニアステーション事業で類似の取り組みができるよう検討していきます。

(仮称)上池台二丁目複合施設(洗足区民センター等)の建替えに関する
ご意見等の要旨と大田区の考え方

	ご意見等の要旨	大田区の考え方
32	改築中も卓球ができるよう、代替地を検討してほしい。	区民センター機能の代替施設は用地確保の目途が立っていませんが、雪谷特別出張所の会議室を時限的に貸し出すこと等を含め、引き続き検討していきます。
33	現施設に駐車場がないのが不便である。	新施設では、施設のボリュームに応じて適切な台数が確保できるよう検討していきます。
34	建替えに7年はかかりすぎであるように思う。	7年には計画や設計の期間も含まれています。具体的な工事期間については、設計が進む中で適切に情報発信していきます。
35	現施設では、夜になると施設周辺の柵にチェーンを張ってあるが、見えにくくて危険であるため、「通行止め」「閉館」等と記した目立つ札をチェーンに下げてほしい。	ご意見を受けて、チェーンを張っている付近にカラーコーンを設置しました。
36	地域包括支援センター上池台は雪谷地域の東端にあり、交通の便が良いとは言いがたい。洗足区民センターの良い点は駅に近いことであり、コンセプトの一つは高齢者支援機能であるため、地域包括支援センターを設けるのに最適であると思う。改築によって「洗足区民センターが生まれ変わる」と謳うのであれば、新施設には地域包括支援センターを加えてほしい。	地域包括支援センター上池台は特別養護老人ホーム好日苑内にあります。運営についても同一法人が担っており、それにより安定した運営がされています。地域包括支援センター上池台を移転させることで、同一法人による安定した運営ができなくなるリスクや、同一場所であることから今まで発生しなかったセキュリティ費用等のランニングコストが生じることとなります。また、新施設の床面積にも限りがあるのが現状です。シニアステーションとの連携が円滑になることや、複合施設に入居することで、より地域力の向上が見込めることも踏まえ、今後、設計や運営について検討していくなかで精査していきます。
37	トイレが新しいと嬉しい。	新施設では、新たにトイレを整備すると共に、バリアフリー化に取り組み、機能向上を図ります。
38	オムツ交換台だけではなく、トイレ向けに着替えの台があると嬉しい。	新施設では、利用者ニーズ等を踏まえながら、今後の設計等について検討していきます。

(仮称) 上池台二丁目複合施設(洗足区民センター等)の建替えに関する
ご意見等の要旨と大田区の考え方

	ご意見等の要旨	大田区の考え方
39	土曜日も含め、終日食事がとれるスペースがあると助かる。	新施設では、原則として土曜日も開館します。また、居場所・交流空間を備え、飲食可能なスペースが設けられるよう検討していきます。
40	現施設は部屋の場所が分かりにくくて不便である。	新施設では、分かりやすい部屋の配置になるよう検討していきます。
41	新施設には、ゴルフのパターやアプローチが練習できるスペースがあると良い。	ご意見を踏まえ、検討していきます。
42	新施設ではテニスコートを2面取れるようにしてほしい。	ご意見を踏まえ、検討していきます。
43	新施設では大幅な使用料の値上げがないように望む。せめて今の1.2~1.3倍程度。	「施設使用料の基本的な考え方」に基づき、適正に算定していきます。また、部屋面積や利用時間を細分化するなど、利用しやすい価格となるような工夫も考えていきます。
44	新施設のテニスコートはフルサイズとしてほしい。	ご意見を踏まえ、検討していきます。
45	おむつ替えスペースと手洗い場所がキッズな洗足池の外にある点が不便である。	新施設では、いただいたご意見を参考に検討していきます。
46	現施設には個人利用者向けの筋力トレーニングやストレッチを行う設備・スペースがなく、指導員も不在のため、利用を断念している。	ご意見を踏まえ、検討していきます。
47	現施設の広間を幼稚園や小学校の集まりで使いたいが、昼間は高齢者しか使えないのが不便である。	昼間の時間帯は広間をゆうゆうくらぶ(※)で使用しており、60歳以上の方に利用を限定していますが、新施設では、多目的室数を現施設より多く配置するなど、より多くの方にご利用いただけるよう検討していきます。 ※老人いこいの家の愛称のこと。
48	現施設の体育室ではフットサルができないとの説明を	新施設では、フットサルの利用ができるよう、今後の設計等で検討していきます。

(仮称) 上池台二丁目複合施設(洗足区民センター等)の建替えに関する
ご意見等の要旨と大田区の考え方

	ご意見等の要旨	大田区の考え方
	受け、利用を断念している。	
49	現施設の体育室は、予約が一杯で全く予約ができない点が不便である。	現施設の体育室の利用率は98%前後で推移しています。新施設ではより多くの方に利用していただくことができるよう、半面のみ貸出を検討していきます。
50	現施設は、こども(赤ちゃん含む)と大人とで利用する建物が分かれている点が良い。建物が一つになると、一般利用の大人に赤ちゃんを突然触られることや、赤ちゃんの声がうるさいと怒られ肩身の狭い思いをして利用しづらくなることを懸念している。	子育て家庭が安全かつ安心にご利用できるよう、防犯対策を行うと共に動線にも考慮し、利用者が過ごしやすい配置等について検討していきます。
51	こどもと高齢者が交流できるプログラムなど、各機能間で連携をとりやすい施設になると良いと思う。	「つながる・ひろがる地域の輪」となる施設を目指しています。また、シニアステーション事業の中で、多世代交流の一環として、こどもと高齢者が交流できるプログラムを行うことを検討していきます。
52	児童館と子ども家庭支援センターが一つの階にまとまっていたら楽である。	こども世代が利用しやすい環境となるよう、こども関連機能の配置について総合的に判断し、今後の設計等について検討していきます。
53	児童館など幅広い年齢が気兼ねなく楽しめる施設になると嬉しい。	「つながる・ひろがる地域の輪」をコンセプトに掲げ、すべての地域住民の多様なつながりを大切に、生涯にわたり新たな出会いや発見が地域の力の向上につながる施設をめざしています。
54	ベビーカーを押しながら走り回る子どもを連れて2階に行くのは労力がかかるため、行きたくなくなる。防犯対策をした上で一階に配置してほしい。	子育て家庭が安全かつ安心にご利用できるよう、防犯対策を行うと共に動線にも考慮し、利用者が過ごしやすい配置等について検討していきます。

(仮称) 上池台二丁目複合施設(洗足区民センター等)の建替えに関する
ご意見等の要旨と大田区の考え方

	ご意見等の要旨	大田区の考え方
55	ゆうゆうくらぶの将棋クラブのメンバーがほとんどいないことが不便である。	シニアステーション事業のプログラムの一つに、将棋を取り入れることを検討していきます。
56	施設を利用する不特定多数の人から近所の家が丸見えにならないように対策をしてほしい。	新施設では、住宅地という立地条件に留意しながら、音や視線の配慮について検討していきます。
57	自宅駐車場への車の出し入れの際、クラクションを鳴らして路上駐車している車に退いてもらうことが多々あるため、利用者用の駐車場を一定数設けてほしい。	新施設では、施設のボリュームに応じて適切な台数が確保できるよう検討していきます。
58	新施設では、建替えのコンセプトを謳いつつも、こどもや高齢者の「既存」の利用を念頭に置いてあるように思う。地域住民の年齢構成のボリュームゾーンである30～40代の利用を想定した設備や機能がもっと必要ではないか。	様々な世代の方々に使っていただけるよう、パラ競技も含め「こういった競技がやりたい」などのご意見を踏まえながら、設計のなかで設備や機能の検討を進めていきます。
59	新施設には地下を設け、音が漏れる活動を地下に集約してほしい。	地下を設けるためには、洗足流れ沿いであること、谷地であること、湧水が沸くといった立地条件に加え、床面積の制限やコストも踏まえたうえで、慎重な判断が必要となります。活動の音漏れについては、地上階であっても配慮できるように検討していきます。
60	新施設に和室がない場合、置き畳の使用を求められるのは不便であり、お金がかかる。	新施設では、利用者ニーズ等を踏まえながら、今後の設計等について検討していきます。
61	新施設の使用料が高くなるのが心配である。エセなおおたは移転に伴い使用料	「施設使用料の基本的な考え方」に基づき、適正に算定していきます。また、部屋面積や利用時間を細分化

(仮称) 上池台二丁目複合施設(洗足区民センター等)の建替えに関する
ご意見等の要旨と大田区の考え方

	ご意見等の要旨	大田区の考え方
	が上があったため、少人数のグループにとって負担が大きくなり使用を止めた。	するなど、利用しやすい価格となるような工夫も考えていきます。
62	洗足流れの桜を上から観られるという立地を活かして、屋上の有効活用を検討してほしい。	新施設では、洗足流れ沿いという立地条件を活かし、一体的な景観作りなどについて検討していきます。
63	体育室のスポーツ開放は、小中学生と乳児とで分けてほしい。	新施設では、半面単位での貸し出しができるよう検討していきます。
64	土地が低く谷間のような場所に高い建物を建てられると、特に冬は日照時間が短く、電波も届きにくくなる点を考慮してほしい。	各事業に必要な機能を満たす規模は確保し、法令を遵守した上で、建物高さを検討していきます。
65	動き回りたい年齢のこどもがいるため、キッズな洗足池がもう少し広いと嬉しい。	新施設では、いただいたご意見を参考に検討していきます。
66	品川区の児童館のように、児童施設の中にバンドを組めるスタジオを設け、楽器を演奏できるようにしてほしい。	現在、区内の中高生専用施設である「中高生ひろば羽田」において音楽スタジオを設置しています。一方で、新施設においてはスペース等の関係により、音楽スタジオの設置は考えていません。今後の区内公共施設の整備に当たり、いただいたご意見も参考に検討していきます。
67	保護者と職員以外の大人が混在する施設になる場合、こどもを狙う不審者を見分けづらいなど防犯上の不安がある。現在のように、各年齢によって出入口が分かれている構造や、出入口で該当施設の利用者以外を通さないようにするために有	子育て家庭が安全かつ安心にご利用できるよう、防犯対策を行うと共に動線にも考慮し、利用者が過ごしやすい配置等について検討していきます。

(仮称) 上池台二丁目複合施設 (洗足区民センター等) の建替えに関する
ご意見等の要旨と大田区の考え方

	ご意見等の要旨	大田区の考え方
	人受付を設けると安全なのではないかと考える。	
68	例えば小学生低学年と未就学児の兄弟がいる場合、一時預かり事業は非常に使いにくく絵に描いた餅である。預かりを小学生も一緒に預かってもらえるような形にしてほしい。	乳幼児と小学生を一緒に預かることは、安全管理が難しいこともあるため、小学生には児童館または学校内の放課後ひろばを利用していただきたいと考えています。
69	『すべての地域住民』とあるが、障がいのある方が使えるような明確なコンセプトのものが無い、ニーズを調査して具体的な利用方法を明記できるよう検討してほしい。	建物のバリアフリー化はもちろんのこと、体育館でのパラ競技利用 (ボッチャやシッティングバレーボール) など、多様な方にご利用いただけるように検討していきます。
70	きつずなは職員が根本的な子育て相談にも乗ってくれず、学童の乳児イベントのほうが優れて足りているので不要 (どうしても入れるなら日祝もやってくれるなど差別化してほしい)。	キッズなの重要な役割として、ひろばを利用する保護者の育児不安や孤立感に寄り添い、情報提供や助言などを行う相談業務があります。今後も子育ての不安や悩みを気軽に相談できる場所となるよう努めていきます。なお、新施設では、日曜・祝日等の開館について、利用者ニーズ等を踏まえながら、検討していきます。
71	「豊かな水と緑を活用し一体的な景観づくりに配慮する」とある。施設周辺は桜木の密度が高く、周辺と比較して風通しが悪く湿気がこもっているため、せせらぎ館のような劣化の早い木	新施設では、洗足流れ沿いという立地条件を活かし、一体的な景観作りなどについて検討していきます。また、施設の維持管理にも配慮した設計を進めていきます。

(仮称) 上池台二丁目複合施設(洗足区民センター等)の建替えに関する
ご意見等の要旨と大田区の考え方

	ご意見等の要旨	大田区の考え方
	材を外壁に使用することはやめてほしい。デザインばかり重視することなく長期に渡って景観(外観)を維持できるような建物にしてほしい。	
72	現施設の集会室、学童室は数が少なく、部屋自体も狭く自由度が低いため活用しにくい。	新施設では、集会室の選択肢が広がるよう、スライディングウォールで仕切られた部屋などを設けることを検討していきます。また、こども世代が利用しやすい環境となるよう、関連機能の配置について総合的に判断し、今後の設計等について検討していきます。
73	現施設のゆうゆうくらぶは使用者を限定しており、区民に開放しているとは思えない。新施設では誰もが使用しやすい設備や運用を期待する。	現施設では、体育室や集会室を貸し出しています。昼間の時間帯は広間などを60歳以上の方に利用を限定したゆうゆうくらぶで使用していますが、夜間の時間帯は広間なども制限なく貸し出しています。新施設では、交流スペースやくつろげるスペースを設けるなど、立ち寄りやすく、より多くの方にご利用いただける施設となるよう検討していきます。
74	新施設は近隣地区の開発計画とも整合を図り、地域のシンボルとなる複合施設としてほしい。近隣計画として、「洗足池保全活用計画」や「洗足駅周辺のまちづくり計画」、「リニア新幹線の非常口施設」、「東電・洗足変電所」などがある。	新施設は、「つながる・ひろがる地域の輪」をコンセプトに、地域を俯瞰的に見ながら住民同士の多様なつながりや新たな出会い・発見が生まれる「地域のシンボル」となるよう、検討していきます。
75	商店街を含む商業施設を巻き込んで欲しい。これらを総合的に繋げ、住宅地域にあって、誰もが文化を学び、スポーツなどに使用でき、多世代の住民が多様的	「つながる・ひろがる地域の輪」をコンセプトに掲げ、すべての地域住民の多様なつながりを大切にし、生涯にわたり新たな出会いや発見が地域の力の向上につながる施設をめざしています。

(仮称) 上池台二丁目複合施設(洗足区民センター等)の建替えに関する
ご意見等の要旨と大田区の考え方

	ご意見等の要旨	大田区の考え方
	に繋がる公共施設になって欲しい。	
76	非常時の防災対策や避難所、待避所などの機能も備えてほしい。	新施設も引き続き補完避難所として位置付けることを検討していきます。
77	土日に児童館や子供の遊び場がほしい。雨の日や土日のイベントが増えてくれると嬉しい。平日のイベントには参加できない。	現在、大田区立の児童館は土曜日も運営しており、こどもの居場所として多くの方にご利用いただいています。一方で、学童保育の利用等により平日に休館日を設けることが難しいため、日曜日を休館としています。新施設では、利用者ニーズ等を踏まえながら、運用方法等を検討していきます。
78	キッズなが4歳以降もこどもが思いっきり身体を動かして遊べる場になってくれると嬉しい。	キッズなの「子育てひろば」事業は、乳幼児と保護者が静かに落ち着いて過ごせる場所の提供を目的としています。4歳以降のお子さまについては、児童館のファミリールーム等を利用していただきたいと考えています。
79	改修期間が長いため、臨時のこどもの遊び場を近くに作ってほしい。また、近辺でイベントをたくさん実施してほしい。	こどもたちが自由に遊び、過ごせる環境を確保するため、工事期間中は近隣敷地(上池台三丁目)に仮設児童館を建設する予定です。その他、近隣のこどもの居場所などの案内を行い、こどもの遊び場の提供に取り組んでいきます。
80	整備期間中の代替施設はどうするのか。	こども機能については代替施設を建設し、新施設の完成まで運用する予定です。区民センター機能の代替施設は用地確保の目途が立っていませんが、雪谷特別出張所の会議室を時限的に貸し出すこと等を含め、引き続き検討していきます。